

平成29年4月28日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

バッテリー（電動アシスト自転車用）に関する事故（リコール対象製品）について
（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|--|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ストーブ（密閉式、床暖房機能付）1件、
廃油ストーブ1件、ガスこんろ（都市ガス用）1件、
石油ストーブ（開放式）1件） | 4件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うちバッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）1件） | 1件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち携帯電話機（スマートフォン）1件、電気ストーブ1件） | 2件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

神田無線電機株式会社が輸入したバッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）について（管理番号：A201700050）

①事故事象について

自転車保管場で神田無線電機株式会社（法人番号：5010001118934）が輸入したバッテリー（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）を自転車の前かごに入れていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の結露対策が不十分であったため、制御基板上の絶縁性が低下し、出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

ラオックス株式会社及び同社子会社の神田無線電機株式会社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）12月15日からウェブサイトへ情報掲載を行うとともに、販売店等への協力要請を行うなど、対象製品について無償製品交換（改善対処したバッテリーとの交換）を実施しています。

③対象製品：品番、型式、販売期間、対象個数

品番	型式	販売期間	対象個数
KMD-BC 6.6Ah	KMD-BC6	2012年4月 ～ 2014年7月	28,959
KMD-BC 8.8Ah	KMD-BC8		
KMD-BT 6.6Ah	KMD-BT6		
	KMD-BT6N		
KMD-BT 8.8Ah	KMD-BT8		
	KMD-BT8N		

2014年（平成26年）12月15日からリコール（無償製品交換）を実施
回収率：53.6%（2017年4月26日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700050）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（リコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	1	火災
2016年度	0	—	2011年度	0	—
2015年度	0	—	2011年度	0	—
2014年度	1 1	火災 火災・軽傷	2010年度	0	—

<対象製品の外観及び確認方法>

(対象バッテリー搭載製品)

電動アシスト自転車(「TASKALシリーズ」、「amadanaシリーズ」、「RUNFUNシリーズ」)

自転車フレームに「TASKAL」、「amadana」、「RUNFUN」と記載の車体に搭載されているバッテリーが対象となります。

シリーズ名	TASKAL	amadana	RUNFUN
全体図			
フレーム図			



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償製品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ラオックス株式会社及び神田無線電機株式会社

電動アシスト自転車用「バッテリー」無償交換プログラム専用窓口

電話番号：0120-565-880 ※フリーダイヤル(無料)

受付時間：9時～18時(土・日・祝日を除く。)

交換専用申込ウェブサイト：<http://taskal.laox.co.jp/project/>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：柳川、平野、清重

電 話：03-3507-9204（直通）

F A X：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：下出、高橋

電 話：03-3501-1707（直通）

F A X：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700045	平成29年4月7日	平成29年4月24日	石油ストーブ(密閉式、床暖房機能付)	UHB-TP1000	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用後、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	北海道	平成29年4月20日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700046	平成29年2月23日	平成29年4月24日	廃油ストーブ	M600一体型	株式会社アイボー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	北海道	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年4月19日
A201700047	平成29年4月19日	平成29年4月24日	ガスこんろ(都市ガス用)	PD-N47WV60-R	株式会社パロマ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	
A201700051	平成29年3月31日	平成29年4月26日	石油ストーブ(開放式)	SX-E24Y	株式会社コロナ	火災 重傷1名 軽傷1名	当該製品及び建物4棟を全焼し、2棟を部分焼する火災が発生し、1名が重傷、1名が軽傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	平成29年4月13日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700050	平成29年4月4日	平成29年4月26日	バッテリー(リチウムイオン、電動アシスト自転車用)	KMD-BT8	神田無線電機株式会社 (輸入事業者)	火災	自転車保管場で当該製品を自転車の前かごに入れていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の結露対策が不十分であったため、制御基板上の絶縁性が低下し、出火に至ったものと考えられる。	神奈川県	平成29年4月27日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成26年12月15日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:53.6%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700048	平成29年3月28日	平成29年4月24日	携帯電話機(スマートフォン)	火災 死亡1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年4月14日
A201700049	平成29年3月13日	平成29年4月25日	電気ストーブ	火災	作業場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	群馬県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年4月21日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし